

「はうかん・くうこう」だより Oshima・Toshima 大島・利島

発行：平成21年9月

元町港、新岸壁の利用開始

元町港の岸壁は、客船や貨物船が頻りに利用していることから、観光客と貨物の動線が輻輳して非常に危険な状態にあります。そこで、岸壁の幅員を現在の26mから50mに拡幅する事業について、平成19年度より岸壁先端から順次実施しています。

平成21年度には、累計で88.5mの延長が拡幅されたことによって、先端拡幅部分にジェットホイールや貨物船の着岸が可能となりました。今後も岸壁の安全性を高めるために、引き続き拡幅工事を進めていきます。



岸壁先端

JF・貨物船の接岸状況の様子

幅員 50m 延長 88.5m

利島港の日除け雨除け施設・・・完成

利島港・岸壁(西)の整備進捗に伴い、岸壁利用の増加が見込まれることから、利用客の利便性向上のため、岸壁付け根部に日除け雨除け施設を建設してまいりましたが、9月に完成しました。眺望も素晴らしくきれいな施設です。是非、ご利用下さい。



日除け雨除け全景

休憩スペース

室内休憩所

利用にあたっては、マナーを守りましょうネ!

空港の仕事って?

7月～8月にかけて、社会科見学の受け入れや中学生の職業体験のお手伝いを、関係機関との協力の下、実施しました。

空港には、様々な仕事があり、それぞれが役割をきちんと果たすことで1つの航空機が運航できるということを知っていただけたかなと思っています。

「将来は、空港で働きたい!」と思ってもらえたら嬉しいです!

35年ぶり!

今年6月に、大島と江ノ島を結ぶチャーター便が、ジェット船により運航されました。

事業を企画した藤沢市のホームページによれば、大島・江ノ島間を結ぶ航路は、35年ぶりとのこと、この秋には、第2弾・第3弾も企画されているとのことです。

多くのお客さまに、大島を楽しんでいただきたいですね!



より安全に・快適に!

大島港湾空港管理事務所では、施設をより安全に、快適にご利用いただけるよう、小さな工夫を重ねています!今回は、主な取り組み事例を紹介いたします!

元町港船客待合所の郵便ポストを関係機関との協力の下、船客待合所をご利用されるお客さまから分かりやすい場所へ移動しました。(写真)

大島空港ターミナルビル1階ロビーのベンチの一部を、夏場、直射日光の当たらない位置へ移動しました。

大島空港ターミナルビルの自動体外式除細動器(AED)を、いざというとき、お客さまが分かりやすい位置に移動しました。



移動前

移動後

ご存知ですか? 空港の展望デッキ

大島空港の3階には、展望デッキがあります。

澄んだ空の日には、富士山や伊豆半島が一望できます。土・日曜日や休日のお天気のいい日には、定期便のほか、色や形も個性豊かな小型機を数多く見ることができます。

また、大島空港では、週1回、非常用自家発電設備の点検を行うため、航空灯火を一齐に点灯します。日の入りが早くなっていくこれから、皆さんにご覧いただきやすいように16時30分すぎから実施する予定です。是非、ご利用ください!

※ 展望デッキの利用可能時間は、17時までです。また、点検は、毎週土曜日、10分程度を目安に実施していますが、気象状況、航空機の運航状況、他の灯火の点検状況等により、日時が前後し、見ることができない場合があります。あらかじめご承知おきください。

発行： 港湾空港管理事務所 TEL：04992-2-1400
大島支庁港湾課工事係 TEL：04992-2-4461